

図書館だより

2020 秋号

いただきます。



9月スタート!

カウンター前に
設置しています♪

図書館に新しいコーナーができたよ♪

～今月のお勧めの作家コーナー～

11月 住野よる

『君の臓腑をたべたい』で有名な住野よるさん。『青くて痛くて脆い』が映画化され、10月に最新刊『この気持ちもいつか忘れる』が発売されました。まだ一冊も読んだことのない人はこの機会にぜひ!

11月 柚木麻子

ちょっと意地悪だったり、パワフルだったり、心がまっすぐだったり……。柚木麻子さんの書く主人公の女性はみんな魅力的。特に女子に読んで欲しい作家さんです。

10月 知念実希人

作家と同時に医者でもあるので、本格的な医療系ミステリーにドキドキします。『仮面病棟』が映画化されて、これから映像化も増えてきそう。

10月 額賀澤

読書感想文課題図書に選ばれた『タスキメシ』から注目しています。高校生の日常を描いた作品が多く、登場人物の気持ちに共感する人も多いと思います。

9月 相沢沙呼

男性作家なのに、どうしてこんなに女の子の気持ちがわかるの?!と泣きたくなるような繊細な女の子の物語から、本屋大賞候補にもなった『medium』のような、どんでん返しミステリーまで!

9月 池井戸潤

出版されるとドラマ化、映画化が続く池井戸作品。半沢直樹シリーズは新刊が発売されたので、ドラマの続編放送も近いのでは?!

～話題の本コーナー～

総理が主人公の小説、世界の選挙について書かれた本、プラスチック問題の本など、旬な話題の本をすぐ貸出できるようにしています。

お弁当を作ろう!



☆話題の本☆
『藤井弁当』

『461個の弁当は、親父と息子の男の約束』

最近、親子のお弁当を通した絆を描いた映画が多いですね。作ってもらうのもいいけれど、自分で作ってみるのはどうですか?朝、時間がない人は「おにぎり」もアリですよ。図書館に、雑誌「オレンジページ」やお弁当(キャラ弁も)、料理、おにぎりなどのレシピ本も置いています。食欲の秋。「食」を楽しんでみよう!

図書委員の、お薦めの一冊



二階堂と分教室の図書委員のイチオシ本を読んでみませんか?気に入った本は、また友だちにお薦めしてね。楽しい本の輪を広げよう♪

注目の奈良の本

物語「樺本の挑戦」

地域みんなが学校を変えたヒミツ!

天理市立樺本小学校での、地域・学校・家庭のみんな子どもたちをサポートし、夢を応援するプロジェクトの紹介。このプロジェクトは、2019年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰/「優れた『地域と共にある学校づくり』」奈良県教育委員会教育長賞を受賞しました。